

林野庁 関東森林管理局 高尾森林ふれあい推進センター



高尾山のいきものたち

シロハラ (ヒタキ科)



オリーブ色を帯びた褐色の背面に、名前のおり白い腹の鳥。体長は25cm程で丸みを帯びた体型をし、目の周りに黄色のアイリングがある。雄と雌でほぼ同色だが、雌の方が顔や腹が白っぽく目の上に薄い眉斑があり、雄は頭部が灰黒褐色で眉斑はない。

冬鳥として11月頃に積雪のない平野から低山の林などにやってきて、木が多ければ市街地の公園などにも現れる。地上をピョンピョンと跳ね、落ち葉の下のミミズや昆虫などを探して食べる。

「キョッ キョッ」と特徴的な高い声で鳴き、この声でシロハラがいると分かる。春になると中国東北部やロシアなどに戻り、夏にかけて子育てする。樹木の多い高尾付近の野山も、この鳥の冬越しを助けている。

(写真・文 森林インストラクター 藤原 裕二)

森林保全活動 (フォレストサポート・高尾) ※協定に基づく活動の紹介です

森林の整備 (間伐作業)
(9月21日) 【大平国有林】



樹名板の取付 (デザインを統一した樹名板に取替)
(9月13日、25日) 【いろはの森歩道】



フォレストサポート・高尾の皆さん、森林保全活動にご協力いただきありがとうございます。

10月期の森林教室



10月は、6校の実施となりました。

町田市立 成瀬中央小学校
(10月8日) 58名【キャンプ場】



雨の中、合羽を着て森林観察

都立 石神井特別支援学校
(10月10日) 28名【高尾山】



ケーブルカーで山頂方面へ

東村山市立 南台小学校
(10月15日) 66名【キャンプ場】



観察途中、沢水に触れてみる

立川市立 若葉台小学校
(10月17日) 83名【出前】



講堂で森林の働きを学習

横浜市立 美しが丘小学校
(10月21日) 78名【キャンプ場】



慣れた手つきで丸太切り

西東京市立 谷戸小学校
(10月24日) 46名【キャンプ場】



ゆっくり慎重に丸太切り



職場体験



八王子市内の高校生がセンターに来所、国有林の管理や森林整備を体験してもらいました。

都立 八王子拓真高等学校
(10月8~10日) 3名



間伐体験前に、人工林の施業について説明を受ける

Forest通信 NO.429

発行：林野庁関東森林管理局

高尾森林ふれあい推進センター



ご意見・ご要望・イベントのお申込み・お問合わせ先
高尾森林ふれあい推進センター

〒193-0844 東京都八王子市高尾町2438-1

TEL 042-663-6689

E-mail:ks_takao_postmaster@maff.go.jp

<http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/takao/index.html>